

機辺4連覇達成

シャークス



大会4連覇を達成した機辺シャーク
ス市原市・養老川臨海第一球場で

関東大会切符ゲット

大会史上初の快挙

千葉県大会は14日、市原市の養老川臨海第一球場で決勝が行われ、昨年と同カードとなった決勝は機辺シャークス(千巻)が成田ブラックエンジェルズ(北総)を下し、大会史上初の4連覇を達成した。

1回から機動力を生かした機辺のベース。2死から下川潤君が死球で出塁すると、すかさず盗塁。キャッチャーからの逆球がそれると、下川君が一気に生還した。スピード感あられる攻撃で流れを引き寄せた機辺は、2回に山辺丈瑠君の適時打と敵失で2点、4回にも2点、5回には打者一巡で5点と加え、6回を終えて許し得点。投げては先発の小池悠稀君、6

選手	打	安	失	打	安	失
機辺シャークス	3	0	0	1	0	0
成田ブラックエンジェルズ	2	2	1	0	0	0

選手	打	安	失	打	安	失
機辺シャークス	26	9	8	1	0	0
成田ブラックエンジェルズ	22	10	0	3	0	0



2年連続準V

成田ブラックエンジェルズ

①…成田ブラックエンジェルズは2年連続の準優勝。こことは6年生がわずか3人で、下級生とともに苦しい試合を乗り越え決勝進出を果たした、胸を張る準Vだ。城之内

2年連続準優勝の成田ブラックエンジェルズ

列彦監督は「正直、ここまで来ることができるとは思っていませんでしたが、努力してくれた結果」と選手らに感謝。伊

達幸紀主将は「手堅い守備、機動力と集中力、機辺のような戦いができるようにと、いい目標ができました」と話した。